

西部3Rステーションで、体験コーナーや各種講座を開催しております。福岡市内にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。身近な3Rを体験してみませんか？

3R実践講座

古布でぞうり作り

日時/5月10日(木) 13:00~16:00
場所/2階研修室 定員/15名(抽選)
参加費/100円
応募締切/5月3日(祝)必着
持ってくるもの/木綿地で幅7cm×30cm以上を包帯状(直径5~6cm)に巻いたもの



古布でバンダナキャップ作り

日時/5月31日(木) 13:00~16:00
場所/2階研修室 定員/15名(抽選)
参加費/100円
応募締切/5月24日(木)必着
持ってくるもの/古布(木綿・着物) 90cm×60cm以上1枚、裁縫道具



Gパンを使ってエプロン作り【全2回】

日時/5月11・18日(金) 13:00~16:00
場所/2階研修室 定員/15名(抽選)
参加費/100円
応募締切/5月4日(祝)必着
持ってくるもの/Gパン1本(ほどかずに持ってきてください)
柄物木綿布(シャツ1枚分)・裁縫道具



着物でチュニック作り【全2回】

日時/5月17、24日(木) 13:00~16:00
場所/2階研修室 定員/15名(抽選)
参加費/100円
応募締切/5月10日(木)必着
持ってくるもの/着物(ほどいて)、裁縫道具、チャコ、ものさし(50cm)、しつけ糸等



古着物で作ったネックレス

日時/5月22日(火) 13:00~15:00
場所/2階研修室 定員/15名(抽選)
参加費/100円
応募締切/5月15日(火)必着
持ってくるもの/裁縫道具



応募方法

往復ハガキかFAXに①希望講座②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、ご応募ください。
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043-2
Fax 092-882-4580

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談下さい。
参加費/無料 事前申込/不要
●ふくおか環境倶楽部主催
日時/毎週土曜日 13:00~16:00
●NPO法人循環生活研究所主催
日時/毎月第2金曜日 10:30~14:00

ダンボールコンポスト講習会

ダンボールコンポストを始めてみたいという方、ご参加ください。
●ふくおか環境倶楽部主催
日時/毎月第4土曜日 10:30~12:00
参加費/500円(基材・テキスト代込み)
事前申込/不要



体験コーナー!(毎週開催) すべて無料です!

水曜日

- 時間 10:30~11:30
- 定員 10名/日(先着順)
- 申込締切 希望日の7日前まで

土曜日

- 時間 10:30~15:30(随時)のうち、1時間程度
- 定員 10名/日(先着順)
- 申込締切 前日まで

日曜日

- 時間 10:30~15:30(随時)のうち、1時間程度
- 定員 10名/日(先着順)
- 申込締切 前日まで

廃食油でハーブ石けん作り



木の枝でえんぴつ作り



廃ガラスの工作



- 時間 10:30~15:30(随時)のうち、1時間程度
- 定員 10名/日(先着順)
- 申込締切 前日まで

牛乳パックでゴム動力自動車作りや紙すき



空き瓶をおしゃれにリメイク



紙すきしおり・砂絵カード作り



裂き折り体験!コースター作り



ぐるぐる便利

福岡市西部3Rステーションは、環境学習や環境活動の場、福岡市のごみ減量や3Rに関する情報発信の場として、“循環のまち・ふくおか”の一翼を担う施設です。今、地球温暖化やごみ問題など様々な環境問題が起きています。「環境にやさしい循環型社会」を作るため、私たち一人ひとりが自分たちの生活の中で、できることから取り組みを進めていくことが大切です。みなさんも、自分にできることを見つけてみませんか？



活動支援 学習体験 情報発信 3R

2012.5 Vol.74

めざせ! 循環型社会 新循環のまち・ふくおか基本計画

~リサイクル率+10ポイント!ごみ減量-11万トン!~

福岡市は、「循環のまち・ふくおか基本計画」を策定し、循環型社会の構築に向けごみの削減目標を掲げるとともに、若年層の割合が高く、商業中心の都市であるなど、市の特性を踏まえ、市民・事業者と共働して、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の促進に取り組んできました。その結果、人口の伸びにもかかわらず、平成20年度には平成14年度と比べ「ごみ処理量」を10%以上削減し、平成27年度に62万トンとする「ごみの削減目標」を7年前倒しで達成し、「ごみのリサイクル率」も着実に向上してきました。

今年度からの第4次計画においては、地球温暖化防止への配慮や循環型社会ビジネス振興など新たな視点も加味して、新たなごみ減量・リサイクルの数値目標を設定し、その達成に向けた重点施策として、家庭ごみについては、リデュース(できるだけ、ごみを出さないようにすること)、リユース(使わなくなった物はすぐに捨てずに再利用すること)の2Rに重点をおいた3Rの意識向上と行動促進のための啓発を行うとともに、事業系ごみについては、資源化の余地があるごみの減量・資源化の促進について明記されています。

西部3Rステーションでは、使わなくなった物などを利用する講座やイベントを開催していますので、みなさんの参加をお待ちしています!

たとえば、市民のみなさんはこんなことを!

Reduce 重要

- 買ったものにはマイバッグを持って行こう
- 料理の作り過ぎ、食べ残しを減らそう
- 過剰包装は断ろう

Reuse 重要

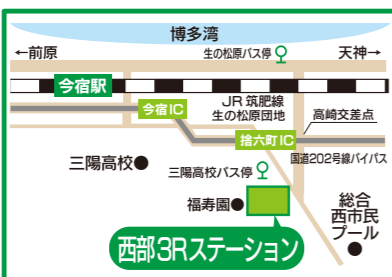
- フリーマーケットを利用しよう
- 繰り返し使えるモノを意識して選ぼう
- 3Rステーションを活用しよう

Recycle

- 地域集団回収や紙リサイクルボックスを利用しよう
- 空き箱や包装用紙をもっと古紙回収に出そう
- 再生してつくられたモノを積極的に使おう

目標達成のためには、これまでに1人1日あたり105g減らしてきましたが、さらに平成37年度までに1人1日あたり46gの減量が必要!

西部3Rステーション



●西鉄バス「三陽高校前」より徒歩約2分

開館時間: 10:00~17:00

休館日: 月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)

年末年始(12月28日~1月3日)

住所: 福岡市西区今宿青木1043-2(クリーンパーク西部内)

TEL: 092-882-3190 FAX: 092-882-4580

ウェブサイト

福岡市西部3Rステーション 検索

URL <http://www.fukuoka-seibuplaza.com>

西部3Rステーションのイベント情報や暮らしに役立つごみ減量3R情報が満載です!(ユーザー登録の受付は3月17日で終了いたしました)

モバイルサイト

QRコードで簡単アクセス!

URL <http://www.at-ml.jp/?in=55086>

会員登録を済ませたメール会員の方へ西部3Rステーションのおすすめニュースや最新情報を携帯電話のEメールで、お知らせします。



★5月はフリーマーケット祭り!!★

市民の皆様が不要になった衣類や小物をリユースとして販売します。
お時間がある方は是非お越し下さい。

西部3Rステーション 祝日フリーマーケット

日時/5月5日(祝)
10:00~15:00
場所/西部3Rステーション

九州大学伊都キャンパス 伊都祭でのフリーマーケット

日時/5月13日(日)
10:00~16:30
場所/九州大学伊都キャンパス内

『紙おむつのリサイクル』について 講演会を開催!!

平成24年3月27日に福岡大学工学部社会デザイン工学科の松藤康司教授による『紙おむつのリサイクル』について講演を行いました。

お話の中では、高齢化社会が進むとともに、大人用の紙おむつの消費量が増加し、ごみの発生量も増加しているとのことでした。また、紙おむつを生産するために、パルプが使用され森林資源の減少に繋がり、二酸化炭素の吸収源の減少へと繋がり、この悪循環をなんとかしなければならぬと、リサイクルの必要性を感じたそうです。

紙おむつは使用前、1枚あたり50グラム程度ですが、使用後は水分を含み、約4倍の200グラム程度まで重量が増えます。仮に、一人あたり1日5枚程度使用すると毎日1キログラムのごみを排出することになり、また、3年間使用した場合は、パルプの使用が274キログラムにもなり、5.5本の立木を伐採すると言われています。

松藤教授の研究による「紙おむつのリサイクルシステム」は3つの循環システムで構成されているのが特徴で、1つは、上質パルプを取り出し、再び紙おむつの原料にすることです。2つめは、低質パルプを土壌改良材の助剤として再利用して綿花を栽培し、穫れた綿を原料に衣類や紙おむつなどに商品化することです。3つめは、リサイクルの過程で排出される処理水を浄化し、再利用するということです。このようなシステムを利用すれば、焼却処理する場合に比べて二酸化炭素排出量を6分の1に減らすことができ、地球温暖化防止に寄与できるという内容でした。

また、福岡市では平成22年度の調査で、平成30年度には、紙おむつのごみ発生量が約1万トンになると推計されています。福岡市の「新循環のまち・ふくおか基本計画」において、病院などから排出される事業系のごみ減量の施策として新規に「紙おむつの資源化促進」を目指し、平成37年度には約9,000トンの資源化が計画されています。

福岡大学を中心に展開している『ラブ・フォレストプロジェクト』では、市民の皆様と一緒にリサイクルと自然を体験・学習することができる「綿花大作戦（綿花の種まきや収穫祭）」などが実施されています。今年の「綿花大作戦・種まき2012」が、5月12日土曜日午前10時より開催が決定!

皆さんも『「ラブ・フォレスト」サポート倶楽部プロジェクト』の活動に参加してみませんか?



福岡大学 工学部
社会デザインシステム工学科
松藤康司 教授



熱血ボランティア活動

新年度スペシャル

ズバリ!今年度の抱負をどうぞ!!みなさんはどんな一年にしたいですか?

ふくおか環境倶楽部

「生ごみ堆肥づくり
講習会の開講目標
500回」に向かい
全力投球する一年に!!

“生ごみ堆肥づくり”の動機付けに
有効な「園芸講座」を充実させ、“生
ごみ堆肥づくり”の普及加速
化とその定着率の向上
を図ります。

5R7レンズ

「5R推進・仲間と
元気と希望の花いっぱい
な一年に!!

主な活動のペーパーフラワー制作で、現在
進行中の“希望の花”プロジェクトを成功
させる事です。さらに多くの仲間と元氣
に仲良くペーパーフラワーを沢山作り、
東北大震災被災地の子どもさ
んたちに届くように願っ
ています。

エコファイブ

「楽しく活動する」
一年に!!

新しい作品にもチャレンジし出前
講座やイベントでは皆さんで楽
しく活動する一年にしたい
と思います。

ベスタ

「サプライズ」な
一年に!!

いつもワクワク、ドキドキできるよ
うな楽しい活動を続けていきたいです。
常にイノベーションを意識して、新し
い人との出会い、新しいモノへの挑
戦、新しい可能性の発見ができ
る1年でありたいと思
います。

ふくおか大地と いのちの会

「ますます元気な」
一年に!!

循環型社会を作る・・・もう一刻の
猶予もないはず・・・私たちにでき
ることは何?と問い直した去年。結
論は、「生ごみで元気な野菜と作っ
て元気人間をますます増やして
ゆこう!」でした。やること
はひとつ!です。

姪浜駅南エコクラブ

「躍動する」一年に!!

新たに、環境たぐみの会で制作したたくみ
図鑑の公民館等への配布により活動の範囲
が広がるのが楽しみです。
家庭にある風呂敷やハンカチ、スカート等
を使い、簡単に結ぶだけで自然に出来る
ような、子供向けの講座を増やし
環境活動を行ってこうと
思います。

わのわ

「仲間作り」をしながら、
物作りができる一年に!!

「もったいない」は日本人の心。大惨事
を経験した今だからこそ、現在ある物
を大事に、そしてスローな生活に目を
向けたいです。不要になった布やザ
ル等にもう一度命を吹き込んで、
自分たちだけの作品を生み
出したいと思います。

エ7ロク

「楽しみながら進化
するボランティア活動」の
一年に!!

昨年はタオル帽子、マスク作り、東北の
震災支援と、みんなで力を合わせれば
やれることが多くあることに気付か
されました。今年も互いの個性を
尊重し合い、パワー全開でボ
ランティアを楽しみ
ます。

手づくり工房*R

「挑戦的で地道」な
一年に!!

相反する言葉のようですが、新しい
ことに挑戦しながら今までやって
来たこともコツコツと、そして、
発展させながらいこうと思
います。何をやるにも楽しみ
ながら続けます。